

(学校運営協議会・報告様式)

令和4年度 第4回 栄小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和4年 11月 16日 (水) 13:00 ~ 15:40

2 場 所 校長室・ランチルーム

3 委員長より

- ・新型コロナウイルスの感染状況について、年内にも増加のピークが予想される。引き続き感染予防対策をお願いしたい。
- ・学校保健委員会では、子どものスクリーンタイムが長くなっている理由を中心に進めていく。

4 学校の近状報告 (校長)

- ・2学期の主な行事の取組と児童の様子について
- ・学校だよりの紹介 (別紙)

5 協議事項

●授業の様子・教育環境について

- ・全体的に元気があって活発に発表している印象をうけた。
- ・落ち着いて授業を受けていた様子が見られた。
- ・ICTを活用した授業や情緒あふれる学習等、授業内容に工夫があった。
- ・廊下の掲示物から、子どもたちがしっかりと学習しているのが分かった。作文の掲示からは、子どもたちの書く力がついていると感じられた。ぜひ作文を書く指導を続けてほしい。
- ・感染症対策で、保護者は廊下からの参観となった。机の配置や発表方法を工夫して、参観しやすくしていたのは良かった。
- ・参観中、廊下で話す等マナーが守れていない保護者がいた。
- ・授業では、手を挙げる、自分の番に話す、立つ・座る等の発表のルールを守る等、メリハリをつけるとよい場面もあった。
- ・マスクをして発表すると、話す内容が聞き取りにくいことがある。子どもたちに活舌良くはっきり話す意識をもたせるとよい。

(教育支援課より)

子どもの様子について貴重な意見を校内で共有したり、学校評価に反映したりして、より良くして行ってほしい。

●「こどもたちと SNS オンラインゲームについて」【学校保健委員会にて】

(学校医 渡邊先生のお話)

- ・家族でスクリーンタイムを見直すとよい。
- ・子どもの視力が悪くなっている。テレビ・ゲーム・スマートフォンをみる時間が年々増えているということが要因の一つと考えられる。
- ・平日のゲーム時間を見直してみる必要がある。スマートフォンの所持をやめると成績が上がるという報告がある。
- ・スマートフォンやタブレットを幼児にみせて静かにさせようとするところがあるが、抱っこをする、しりとり遊びをする等、向き合うことで落ち着いて過ごせる。
- ・SNS に起因する性犯罪が増加している。犯罪が生まれる SNS を知っておく。

(グループ討論より)

- ・スマートフォンやタブレットを親や兄弟が使う時間が長いと、弟や妹もやりたがる。親が長時間使用していることを「正しいこと」と誤認識してしまうので、親が時間を減らすルールを率先して実行するといい。子どもはみている。
- ・親と一緒に遊ぶ時間を増やす。
- ・ゲーム以外の遊びの工夫をしていく。
- ・スマートフォンやタブレット、ゲーム機を使う際のルールを家庭（親も含む）でしっかり作る。作ったら守る。
- ・家族でノースマホデーを作ってもいいと思う。子どもは友だちにあらかじめ宣言しておくとうりやすい。
- ・固定電話がないので、連絡のツールとして、どうしてもスマートフォンをもたせてしまう現状がある。

(渡邊先生より)

- ・家庭の事情は様々なので、意見を一つにまとめる必要はない。
- ・スマートフォンやタブレットを使うこと自体は悪いことではない。道具として使う。使われてはいけない。調べもの等上手に使うことが大切。
- ・「そのゲームや動画が、本当に成長するために必要なのか」を問うと良い。
- ・スマートフォンやタブレットを長時間見ていると、考える力がつかないので注意が必要である。

以上